

FHJ第41回ホームプロジェクトコンクール 最優秀賞受賞！！



<研究テーマ>

さわ
夏に爽やか!! Active 布マスク!!

～With コロナ時代の必須アイテム マスクの製作～

服飾デザイン科 1年

<研究の概要>

コロナウイルス感染症の影響で、マスク不足が問題になっていました。そこで、4月に母と協力してマスクを製作し、私の住む羽島市に寄贈しました。私の中学生の弟が野球のクラブチームに入っており、猛暑の中でもマスクを着けて練習に参加するため、弟の体調が心配でした。少しでも弟が快適に野球ができるようにと、夏でも使いやすいマスクの研究を進めました。



1 実態調査

家族の日常生活とマスクに関する意見

2 実施計画

- (1) マスクの効果 (2) マスク着用時の注意点 (3) 布マスクに適した素材の研究
(4) 課題の把握

3 研究実践

- (1) 素材の調査 (2) 実験① 素材別の通気性を調べる 実験② 家族が感じる快適さ

【実験の様子】



【改善したマスク】



【改善したマスクを弟のクラブチームに配布】



- (3) 考察と製作、問題点の把握 (4) 実験③ 温度測定と改善案の布マスク製作
(5) クラブチームの仲間へ改善後の布マスクを配布

4 今後の課題

今後は、冬に適した保温性のある素材や、防しわ性があり日常の手入れがしやすい素材等について継続して研究を行っていきたいです。

素晴らしい賞をいただき、大変嬉しく思っています。研究を通して、衣服には素材の特性を生かすことや縫製の丁寧さも必要なこと、調査や実験をして科学的な観点から結果を導くことを学び、作ったマスクを家族や仲間が喜んでくれ、人の役に立てる充実感を得られました。今後もマスクを着けた生活が続き、季節ごとに適したマスクが必要になると思います。状況に応じたマスクを提案し、研究を深めていきたいです。また、これからの高校生活では、夢の実現のために授業や実習に積極的に取り組み、クラスや学校、地域のために改善できることを進んで見つけていきたいです。